

2014 年度学園祭、盛況のうちに終了！

3月29日、1年間の活動の集大成であり、次へのステップともなる『つくば市民大学学園祭』が開催されました。11時から17時までの6時間、全プログラム制覇の「ツワモノ」もいらっしやっただけでは？参加型のプログラムが多かったこともあって、発表する側だけでなく参加者の「みんなが関わっている」という意識が高かったからでしょうか、ステージエリアは1秒たりとも無駄にしないぴっちりスケジュールにもかかわらず、よくぞここまで…と見惚れるほどの時間厳守。世の中なかなかこうはいきません。ブースエリアには3団体が参加。団体活動を知ることはもちろんのこと、実際に車いすに乗ったり担当者と話をして、新しいつながりも生まれたのではないのでしょうか。（文責・大脇）



盛りだくさんのプログラムで、充実の一日でした

「市民の目から見た海外の国ぐに」好評開催中！

バングラデシュの民族衣装をまもって記念撮影



「市民の目から見た海外の国ぐに」は、海外生活体験者が多く住むつくばの特色を活かして、長期滞在したからこそ見えてくる一般市民の暮らし、その国の内情や価値観を、講座参加者と分かちあい、学んでいく講座です。これまでに、アフガニスタン、ベトナム、アルゼンチン、ハワイ、ウィーン、ロシアなどについて話題提供をいただきました。3月に開催されたバングラデシュの回では、参加者が民族衣装を着て記念写真を撮るというコマも。6月以降は、パリ、中国、タイなどが予定されています。生活者の視点から見たその国の素顔を共有することで、同じ地球で暮らす人々への思いを育てる講座になれば良いと思います。海外生活体験のある方、ぜひ話題提供者になってください！同じ時代に共に生きる海外の人々と出会う素敵な時間をつくりましょう。（文責・江塚）

フューチャーセッション「私たちの公園をつくる」始動！

3月8日・15日、フューチャーセッション『わたしたちの公園をつくる！』が開催されました。つくば市内の150を越える公園を、もっと身近で楽しい「わたしたち」の公園にしようと、公園を普段から楽しんでいる人、「公園？あんまり行かないなあ……」という人、公園を管理する立場の人、と様々な立場の人たちが参加し、熱のこもった対話の場となりました。大事なことは「〇〇してくれない！」「しようがないねえ〜」で終わらせないこと！8日のセッションでは、皆さんの公園への思いから「みんなが愛着を感じ、いろいろな人が出会える公園」というイメージを描き出し、15日には、イメージ実現のためにはどうすればいいのかをたっぷり話し合いました。そして、このとき決まったことが、もうすぐ、動き出す予定です。つくばの公園が楽しくなりそうですよ！（文責・中田）



「わたしたち」になって、一緒に考えてみませんか？

晴れた日は、「つくば公園でお弁当」
みどりのノボリが目印です。



冬眠中だった「つくば公園でお弁当」、春の陽射しを受けて再始動いたしました。天気の良い日は、みんなで、公園で、ランチしましょう。みどりのバンダナと、みどりのノボリが目印です。みかけたら、お気軽にご参加ください。※詳細は「つくば公園でお弁当」で検索を！

「地域 x アート = ?」実践編 Vol.2

「地域 x アート x 子ども = ?」 みんなで育てるワクワクのタネ！

2012年にスタートしたフューチャーセッション「地域 x アート = ?」では、参加者が「5年後の地域とアートの豊かなハーモニー」へのビジョンとロードマップづくりをしました。今回開催される講座では、その実現に向けて、人と人をつなぐアートの活動が身近で行われる機会が増えればと、子ども向けの「あそびアート」のしかけづくりを実際に企画していきます。

「地域ぐるみの子育て」に関心はあるけれどきっかけがない、子ども・アートに関心がある……そんな方々へ向け「あそびアート」を通じて、地域・子どもとつながる「関わりしろ」を作るための試みです。

地域の子どもと、また大人同士とつながって、「ワクワクのタネ」を育てていきましょう！

お気軽にご参加ください。

※詳細は市民大学 HP をご覧ください。



次代の市民大学を担います！ インターン続々参加中！

つくば市民大学の各種講座やレクチャーを通じて「プロデュース」「コーディネーション」「プロモーション」「ファシリテーション」「マネジメント」の5つの領域でソーシャルな活動の基礎を学んでいくインターンシッププログラムがスタートしました。

1期生となる中田秀一さんは、さっそく「なかちゃん」というニックネームを命名され、初日の10月7日、「対話ファシリテーター育成講座」や「映画トークカフェ」に参加し、その内容をブログで発信する形でスタートを切っています。中田さんは参加の動機を「職場の急な環境の変化を体験して、仕事だけではない生き方、社会との関わり方の必要性を痛感し参加しました。せつかくの機会ですので、インターンを通じて色々な人と出会えればと思います。関心を持った方はぜひご応募を」と語っています。

インターンは、3月から大脇香織さんが、4月からは首藤繭子さんが加わり、さらに活動の場を広げていく予定です。

(文責・とこり)



ユニベルラジオ・今週の一冊

毎週火曜 19:30~20:00、ラヂオつくば (FM84.2) 放送中の「ユニベルラジオ」。ブックレビューコーナーで取り上げた本をご紹介します。これらの本は、市民大学内のユニベルライブラリーで閲覧できます。

| | |
|------------|---------------------------------------|
| 2014年1月7日 | (2013年に紹介した62冊からベスト15を紹介) |
| 2014年1月14日 | 速水健朗(著)『フード左翼とフード右翼』 |
| 2014年1月21日 | 想田和弘『日本人は民主主義を捨てたがっているのか?』 |
| 2014年1月28日 | 地方自治職員研修(2014年2月号)『特集・まちの学び場と職員の政策研究』 |
| 2014年2月4日 | (「今週の一冊」コーナーお休み) |
| 2014年2月11日 | 倉本聰『ヒトに問う』 |
| 2014年2月18日 | パウロ・コエーリョ『アルケミスト』 |
| 2014年2月25日 | マハトマ・ガンジー『ガンジー自伝』 |
| 2014年3月4日 | 古市憲寿・他(著)『ニッポンのジレンマ ぼくらの日本改造論』 |
| 2014年3月11日 | 篠原匡(著)『神山プロジェクト』 |
| 2014年3月18日 | 五十嵐泰正(著)『みんなで決めた「安心」のかたち』 |
| 2014年3月25日 | 今野晴貴・坂倉昇平(著)『ブラック企業VSモンスター消費者』 |

スタッフよりヒトコト

インターンシッププログラムが始まり、市民大学にフレッシュな顔ぶれが加わりました。各種講座への参加、企画運営、広報、事務作業、そして会員さんとの交流など、様々な場面でそれぞれの個性を活かして、市民大学イズムを吸収・発信してもらいます！みなさまあたたかく見守ってくださいね。(とこり)

つくば市民大学

〒305-0033 つくば市東新井 15-2 ろうきんビル 5 階
TEL: 029-828-8891 Fax: 029-828-8892
e-mail: info@tsukuba-cu.net Twitter: @tsukuba_cu
web サイト・Facebook: 「つくば市民大学」で検索